

令和4年度一般会計当初予算 ふるさとづくり応援基金活用事業一覧

活用基金総額 710,000千円

事業名	事業内容	ふるさとづくり応援基金活用額	
「移・職・住」促進事業	定住奨励金、リフォーム支援、3世代同居・近居促進による住居取得奨励に加え、IJUターン等の移住支援、新婚世帯への住居費用等支援、国の要綱で補助対象外となる浄化槽改修の継続支援、仕事と住居が一体となった空き家・空き工場の改修支援により移住定住の受け入れ体制を整備し、住みやすい町の向上を図る。	34,800千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 34,300千円 その他町長が必要と認める事業 500千円
波佐見ファン拡大事業	新型コロナウイルス感染拡大の状況を注視しつつ、オンラインや分散型での陶磁器販売、航空会社との連携や東大生・京大生の感性・SNSを活用した新しい魅力発信、憩いの場となる桜づつみ公園を活用したONSEN・ガストロノミーウォーキング、民泊拠点整備や改修支援、観光客受け入れのための駐車場の整備や伝習館や陶芸の館、温泉設備改修、新たなターゲット発掘を目的としたHASAMIキャンプサイトパーク整備により、「波佐見ファン」を拡大する。	83,000千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 83,000千円
窯業振興事業	喫緊の課題である廃棄石膏型のリサイクルについて、前年度に引き続き外部専門家の意見を取り入れた窯業と農業分野での地域内循環モデル構築に取り組むとともに、リサイクルに伴う費用を支援することで推進を図る。また、販路拡大や生地地育成についても、継続して取り組む。	17,600千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 17,600千円
農畜産業振興事業	新規就農者、経営継承・発展に向けた支援及び肥育牛経営安定支援及び繁殖牛導入支援により、産地力強化及び生産地の確立を目指す。 また、ドローンを購入し、農業災害・被害への素早い対応や将来的なスマート農業への推進に活用する。	8,700千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 7,800千円 その他町長が必要と認める事業 900千円
中小企業・小規模事業者支援事業	経営安定を図るための利子補給や信用保証料支援、新型コロナウイルス感染症拡大により低迷した消費を好転させるプレミアム商品券事業や商店振興会の活性化支援を行う。	30,800千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 30,800千円
町並み整備事業	道路拡幅等の道路改良、桜づつみ河川公園の路面改修、老朽化に伴う公園施設の補修、その他、道路の樹木剪定等を行い町並みを整備する。	71,700千円	懐かしい景観、新しい町並み整備に関する事業 71,700千円
保育士支援事業	保育士不足による待機児童を解消するために、保育士確保に向けた取り組みを支援する。	18,000千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 18,000千円
子育て支援事業	長崎短期大学と連携した講座、家庭教育講演、誕生祝品として好評である波佐見焼の離乳食プレート、子育て支援ブック作成、3歳児検診時の視覚スクリーニング検査機器購入、保育所等施設の整備に対して支援する。	12,700千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 12,700千円
学生等支援事業	波佐見高校支援、大学生等の奨学金返還支援、小学校スクールバス運行業務、しまへの修学旅行、義務教育期間中の第2子以降における学校給食費について支援する。	50,500千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 50,500千円
長寿支援事業	敬老行事への支援のほか、温泉施設利用、高齢者安全運転支援及び運転免許返納に係る奨励品やタクシー利用について支援する。	23,100千円	その他町長が認める事業 23,100千円
人づくり推進事業	5～6か月の乳児へ絵本を贈呈するブックスタート事業、町内小学生の基礎運動能力向上を目指したジュニア体育教室や英語に親しむ英会話体験、中学生においては、作陶・窯焚きを体験するやきもの文化体験、実践的な英会話を学ぶイングリッシュキャンプ、中学生以上を対象としたドローン講座、子どもたちの感性を磨く芸術鑑賞（音楽等）の公演、生涯学習講座のほか、学校教育と地域の協働活動の推進を支援する。	7,800千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 7,600千円 その他町長が認める事業 200千円
学力向上対策事業	リーディングスキルテストの実施による小中学生の読解力分析、I-Check(学習動態調査等)や標準学力調査による学力分析、英語検定・漢字検定実施による語学力向上のほか、英語指導力の向上を図るための外部講師招聘により基礎学力の向上を図る。	16,900千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 16,900千円
教育環境整備事業	小中学校トイレ改修(洋式化)、東小体育館照明改修のほか、各学校の設備改修、中学校の教科書・指導書更新、各学校の備品購入、通学路整備(カラー舗装)を行う。	98,300千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 98,300千円
給食センター設備等充実事業	子どもたちへ提供する食の安全や安定供給を徹底するため、老朽化した運搬用コンテナや米飯用保温食缶の更新、地元食材を提供する機会を増やす地産地消推進事業を継続実施する。	4,500千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 4,500千円

令和4年度一般会計当初予算 ふるさとづくり応援基金活用事業一覧

活用基金総額 710,000千円

事業名	事業内容	ふるさとづくり応援基金活用額	
スポーツ・文化推進事業	スポーツ少年団や中学校部活動への支援、小中高校生が全国大会等へ出場する際の支援、体育センタートレーニング機器購入、鴻ノ巣ナイター公園のナイター照明改修及びテニスコートのメンテナンスを行う。 また、講堂を利用した文化芸術による地域ブランディング事業、無形民俗文化財(民謡、波佐見節等)の映像記録、中尾郷・鬼木郷の文化的景観保存に向けた継続調査、歴史文化交流館に展示する展示品の解説書となる図録作成のほか、歴史文化交流館及び農民具資料館の改修を行う。	27,600千円	未来に伝えたい 伝統文化の保存、 整備に関する事業 10,500千円 次世代を担う子供たちの 健全育成に関する事業 9,500千円 その他町長が認める事業 7,600千円
デジタル化推進事業	電子黒板の更新、タブレット活用円滑化のためのICT支援員配置や電子教材の導入、子どもたちの家庭学習推進を図るインターネット初期設置支援や就学援助世帯へのモバイルルーター通信費支援、町議会のインターネットを活用した配信、LINEを活用した予約システム活用によりデジタル化を推進する。	62,000千円	次世代を担う子供たちの 健全育成に関する事業 60,500千円 その他町長が必要と 認める事業 1,500千円
新型コロナウイルス感染 防止対策事業	小中学校、保育所・認定こども園、図書館へ感染防止用品の導入ほか、県外から成人式へ参加する際のPCR検査費助成や飲食店等における感染防止対策の第三者認証取得促進について支援する。	4,700千円	ふるさとを元気に楽しくする 活動に関する事業 2,000千円 次世代を担う子供たちの 健全育成に関する事業 2,500千円 その他町長が必要と 認める事業 200千円
安心安全まちづくり事業	自治会要望の交通安全施設(ガードレールやカーブミラー)や防犯灯の整備、地域防災計画書やハザードマップの作成、有事に備えた非常食や防災備蓄用品の購入、有害鳥獣対策、橋梁点検や修繕、交通量が多い路線の舗装更新、河川浚渫、AEDの購入、災害避難所となる農村環境改善センターの防水対策(長寿命化)改修を行い、安心安全なまちづくりを目指す。	137,300千円	その他町長が必要と 認める事業 137,300千円

※上記の活用事業は、事業費の一部に基金を活用する事業を含む。